令和 8 年 11 月更新

令和 8 年度　自殺対策に関する革新的研究推進プログラム
（旧:革新的自殺研究推進プログラム）
委託研究課題の採択について

いのち支える自殺対策推進センター
代表理事　　清水　康之

いのち支える自殺対策推進センター（JSCP）は、「令和 8 年度自殺対策に関する革新的研究推進プログラム　委託研究課題」について公募を実施し、ガバニングボードにおいて厳正な審査を行った結果、下記の通り採択課題を決定いたしましたので、お知らせいたします。

【領域 1】こども・若者に対する支援プログラムの構築・実践

課題番号・研究課題名		研究代表者・所属・部署・職名	
R8-1-2	若年女性における自殺リスク増加の背景解明と一次予防プログラムの開発	石塚 一枝	国立研究開発法人国立成育医療研究センター 女性のライフコース疫学研究室 室長
R8-1-3	改正自殺対策基本法を踏まえたメンタルヘルス予防的支援「こころの学校健診」社会実装	土生川 千珠	独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター 小児アレルギー科 医長

【領域 2】自殺ハイリスク群に対する支援プログラムの構築・実践

課題番号・研究課題名		研究代表者・所属・部署・職名	
R8-2-1	妊産婦自殺および児童虐待死の根絶に向けた新規スクリーニング・支援モデルの実証に関する研究	齋藤 知見	社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 愛育研究所研究企画部 次長

【領域 3】デジタル関連技術（AI，IoT）やビッグデータを活用した自殺対策プログラムの構築・実践
該当なし

【特別枠】自殺者数の増減と各種制度・政策や地域特性との関係性に係る検証

課題番号・研究課題名		研究代表者・所属・部署・職名	
R8-特-1	地域包括ケアシステムの推進は高齢者の自殺対策になりうるか：大規模データと因果推論による政策効果の検証	黒鳥 偉作	国立大学法人北海道大学 大学院医学研究院 社会医学分野公衆衛生学教室 助教

（＊すべて敬称略）

※R8-1-1「学校向けこころの健康観察・支援接続ツール NiCoLi を活用した 0 次予防型こども自殺予防モデルの社会実装と効果検証」（研究代表者：足立匡基）については、研究代表者より採択を辞退する旨の申し出がなされ、ガバニングボードの審議の結果、この申し出を受諾するとともに、R8-1-3「改正自殺対策基本法を踏まえたメンタルヘルス予防的支援「こころの学校健診」社会実装」（研究代表者：土生川千珠）を追加採択することを決定しました。

自殺対策に関する革新的研究推進プログラム　事務局
E-mail: irpsc@jscp.or.jp